

「新型コロナウイルス対策等に関する札幌市長、 市長会会長、町村会会長との意見交換（Web 会議）」次第

日 時：令和2年6月18日（木）16:00～16:45

会 場：道庁3階テレビ会議室

1. 開 会

2. 知事からの挨拶

3. 各参加者からの挨拶

（1）札幌市長

（2）北海道市長会 会長

（3）北海道町村会 会長

4. 意見交換

5. 閉 会

「新型コロナウイルス対策等に関する札幌市長、市長会会長、
町村会会長との意見交換（Web 会議）」 出席者名簿

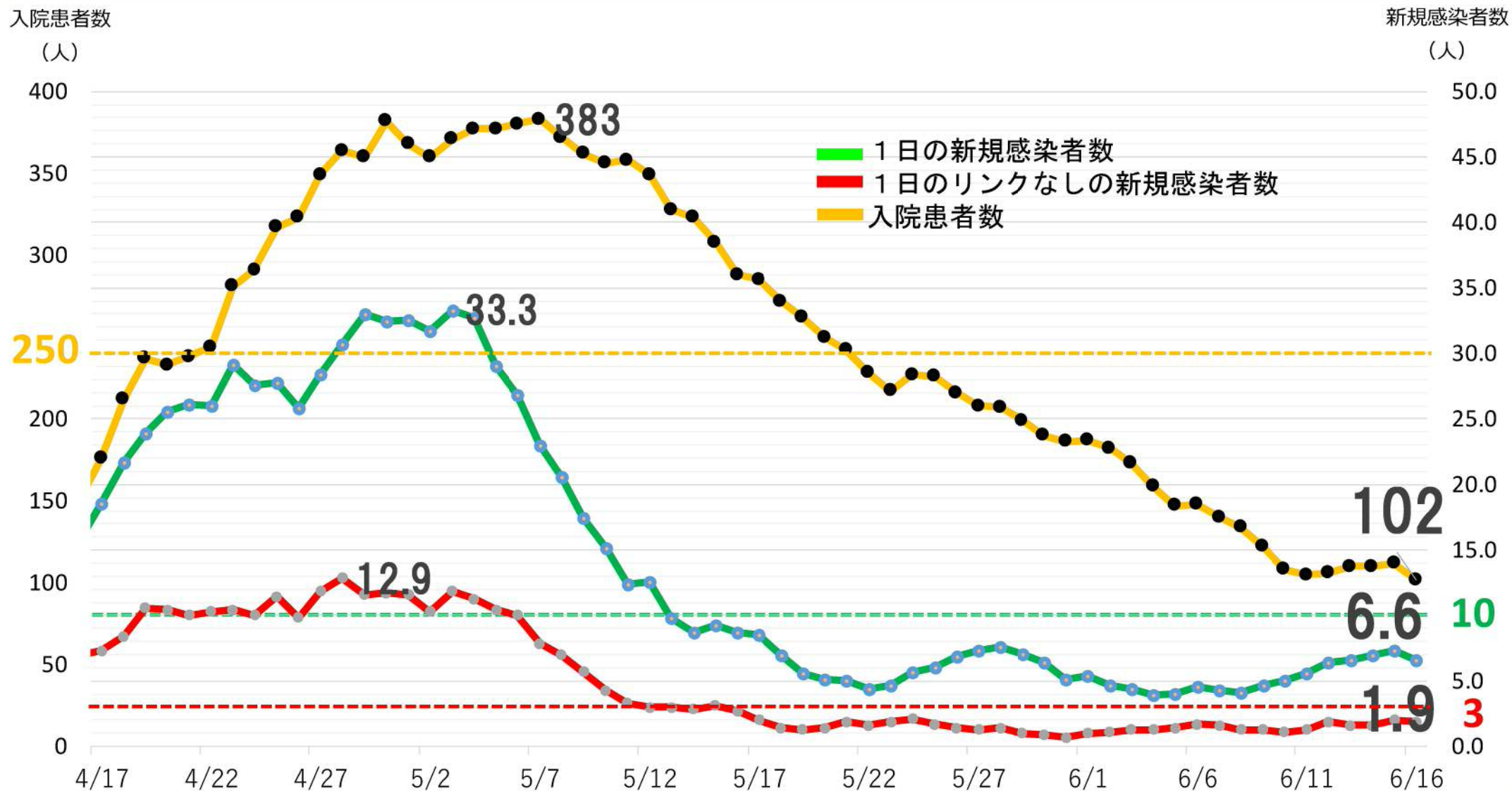
秋元 克広 札幌市長

山口 幸太郎 北海道市長会 会長

棚野 孝夫 北海道町村会 会長

鈴木 直道 北海道知事

感染者の動向



※「1日の新規感染者数」「1日のリンクなしの新規感染者数」～直近1週間の平均値
 ※「入院患者数」～現在患者数から宿泊療養者数を差し引いた数

6月以降の段階的緩和

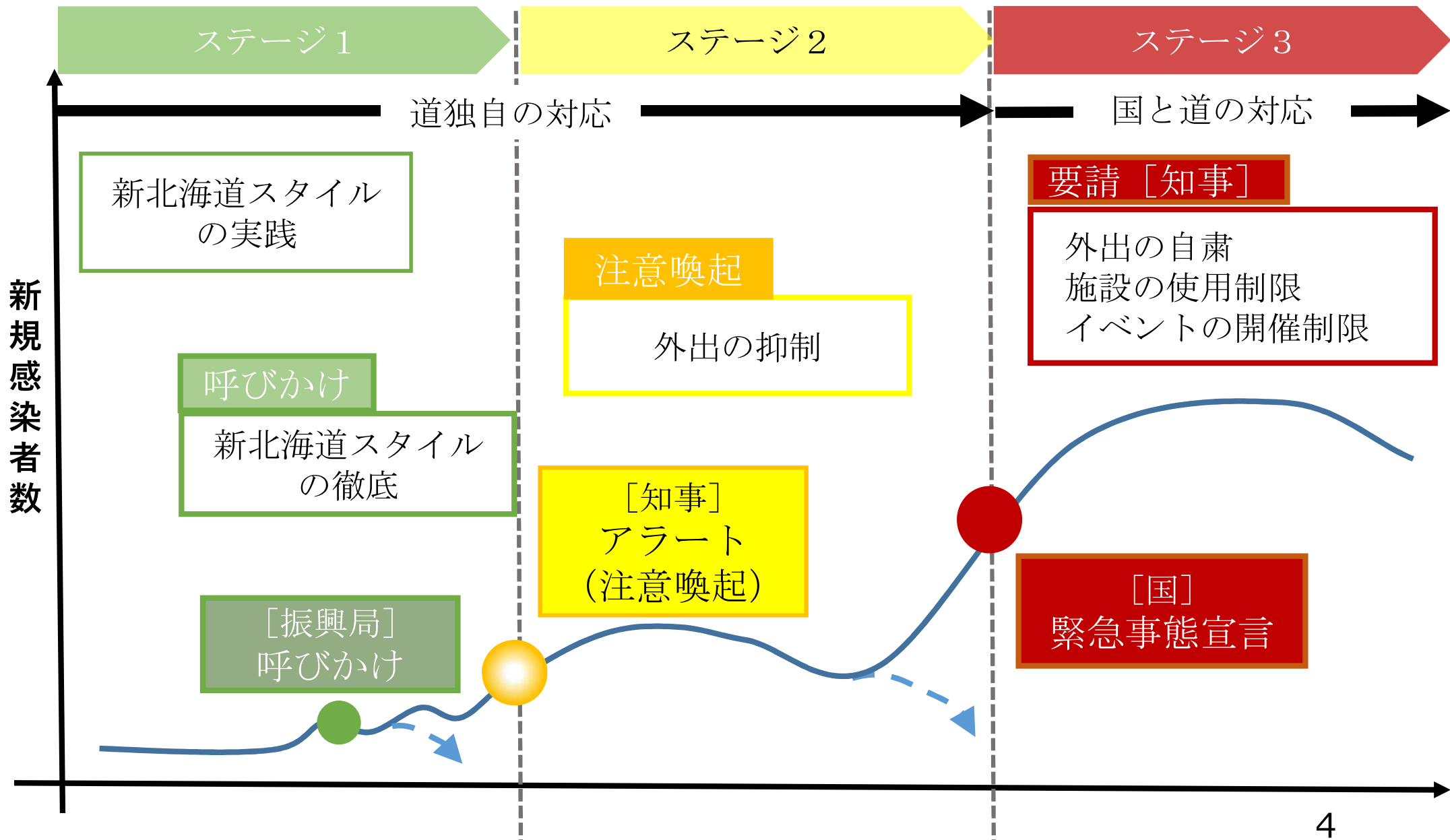
項目	項目	ステップ1	ステップ2	ステップ3	移行期間後
		6/1～6/18	6/19～7/9	7/10～7/31	8/1～
外出の自粛等	施設の利用	慎重に対応	「北海道スタイル」の実践による感染拡大の防止 (新しい生活様式の実践 等)		
	接待を伴う飲食店、ライブハウス等				
	他都府県との不要不急の往来				
	札幌との不要不急の往来				
使用施設の制限等	業種別のガイドラインが策定済の施設	慎重に対応	全ての施設の休業要請について、 6月1日午前0時から解除 「北海道スタイル」の準備が整った施設から順次再開		
	接待を伴う飲食店、ライブハウス等				
イベント制限等の	屋内イベント	100人以下 収容率50%	1,000人以下 収容率50%	5,000人以下 収容率50%	全て 収容率50%
	屋外イベント	200人以下 十分な間隔	1,000人以下 十分な間隔	5,000人以下 十分な間隔	全て 十分な間隔

※ 感染拡大の兆しが見られる場合は対応を検討

まん延の防止（警戒ステージの設定）

ステージ	対応内容	目安
1	北海道スタイルの実践	—
	【呼びかけ】※振興局 北海道スタイルの徹底 等	振興局管内で新規感染者 (リンクなし) の発生 1日2例以上
2	【アラート（注意喚起）】※知事 外出の抑制 (例) ①休日の外出の抑制 ②地域の往来の抑制 ③高リスク施設への外出の抑制 等	アラート指標 ・新規感染者数 10人以上/日(2日連続) ・新規感染者のうちリンクなし 多数 ・医療提供体制、監視体制 などを総合的に判断
3	【要請】※知事 外出の自粛 ※施設の使用制限、 イベント等の開催制限の要請も検討	国による 緊急事態宣言発令

警戒ステージのイメージ



新型コロナウイルス感染症に関する緊急対策【第3弾】の概要

令和2年6月 北海道

- ▶ 第3波以降に備えた感染拡大防止対策に万全を尽くし、社会経済活動のレベルを段階的に拡大
- ▶ 道民と事業者双方が「新しい生活様式」を実践する「北海道スタイル」の取組を各分野で展開

今回の補正予算額 : 300億円
【対策規模 : 391億円】

予算額累計(第1弾~第3弾) : 1,411億円
【対策規模累計 : 4,022億円】

1 「北海道スタイル」の浸透・定着 1.6億円

- ▶ 「北海道スタイル」推進のためのPR活動(広告、動画配信、ポスター作成)
- ▶ 取組の可視化の促進(施設・店舗への巡回訪問、ステッカー配布)
- ▶ 全道推進組織の設置 等



2 第3波以降に備えた医療提供体制等の充実強化 70億円

① 検査・医療提供体制の充実強化 68.6億円

- ▶ 検査体制・能力の拡充と検査手法の多様化
 - ・ 検体採取に特化したPCR検査センター増設
 - ・ 唾液を用いたPCR検査、LAMP法、抗原検査等の検査手法拡充
 - ・ 指定医療機関等の検査体制拡充
- ▶ 医療従事者等の派遣体制強化
- ▶ 保健所設置市の医療提供体制の整備支援

【実施中の主な取組】

- ・ 帰国者・接触者相談センター整備(27カ所)
- ・ 専用外来、入院病床の確保
- ・ 軽症者用「宿泊療養」の確保(930室)

② 福祉施設等における事業継続の確保 1.6億円

- ▶ クラスターへの対応の強化
 - ・ 介護職員等の応援派遣
 - ・ 帰宅困難となる介護職員等の宿泊支援
 - ・ 施設内のゾーニング設備等の整備
- ▶ 保護者が感染し、一時保護が必要となった児童への支援
- ▶ 高齢者の在宅介護予防の推進

【実施中の主な取組】

- ・ 福祉施設等の個室化改修、換気設備等の整備

3 経済活動の継続と段階的拡大 58億円

① 事業継続と就業機会の確保 1.2億円

- ▶ 漁協への無利子貸付(道による利子補給)
- ▶ 離職者の再就職を支援する相談体制の整備

【実施中の主な取組】

- ・ 3年間の実質無利子・保証料免除の制度融資創設
- ・ 本庁、14振興局で経営相談機能を拡充
- ・ 離職者等の道の会計年度任用職員の採用

② 地域や事業者自らが取り組む感染防止対策の促進 1.5億円

- ▶ 小規模事業者の事業再建のための設備投資支援
- ▶ 外食事業者の衛生管理機器導入・店舗改修支援

【実施中の主な取組】

- ・ 休業要請等に協力いただいた企業に対し、感染症対策に取り組むための支援金を交付

③ 域内の交流・消費循環を通じた地域・経済の活性化 55.5億円

- ▶ 地域の魅力を再発見するモバイルスタンプラリー
- ▶ 道内旅行商品割引(どうみん割)の実施
- ▶ 道内百貨店等での地産地消の企画販売の実施
- ▶ 道産水産物の給食用食材提供
- ▶ 市場の需要変化に対応した農産物加工・食品製造施設の整備支援
- ▶ 公共施設展示等を通じた道産花きの消費拡大

4 社会生活・文化活動の継続と安心の確保 171億円

- ▶ 生活困窮世帯に対する「生活福祉資金」の積み増し ▶ ふるさと納税を活用した文化芸術・エンターテインメント活動の再開支援
- ▶ 看護師養成施設における遠隔授業の通信環境整備支援 ▶ 道庁の在宅勤務環境整備

【実施中の主な取組】

- ・ 道立学校・文化施設、幼稚園、保育所等の衛生用品整備
- ・ 特別支援学校のスクールバス増便
- ・ 高等学校等の授業料以外の経費支援
- ・ 「GIGAスクール構想」の推進加速

※本資料に掲載する事業及び予算については、令和2年第2回北海道議会定例会に提案予定の道案です。

胆振総合振興局における新型コロナウイルス注意報

胆振管内で新規感染者が2名[※]確認されました。

みなさまには、より一層の「北海道スタイル」の実践を徹底するようお願い申し上げます。

<みなさまへのお願い 6月16日～7月6日まで>

- 胆振管内在住者及び来訪者のみなさまへ
 - ・手洗いの徹底
 - ・マスク着用、咳エチケット
 - ・密接、密閉、密集の3つの「密」をさける など
- 事業者や施設管理する団体等のみなさまへ
 - ・こまめな換気や消毒
 - ・マスク着用・手洗いの徹底
 - ・一定の距離をとる など

なお、感染した方や対策に携わった方々等への誹謗中傷により、苦しんでいる方がいらっしゃいます。

一人一人が冷静な思いやりをもった行動をとっていただくようお願いいたします。

令和2年（2020年）6月16日

胆振総合振興局長、室蘭市長、苫小牧市長、登別市長、伊達市長、豊浦町長、壮瞥町長、白老町長、厚真町長、洞爺湖町長、安平町長、むかわ町長

【お問い合わせ先】

胆振総合振興局地域創生部地域政策課 TEL 0143-24-9568

- ・なお、感染状況は道庁HPで公表していますので、そちらをご覧ください。
(URL)<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kth/kak/hasseijoukyou.htm>

※濃厚接触者なし又は濃厚接触者を調査中の新規感染者数